

CONTENTS

P. 02

JCSSA Activity Report

イトーキ見学会

管理職研修

米国エグゼクティブツアー

営業提案力研修

P. 03

JCSSA Activity Report

IT チャリティ 駅伝

DIS わあるど in 姫路

TD SYNEX Inspire Japan 2023

役員合宿

P. 04

経営戦略オープンセミナー

P. 05

New Member!

新会員紹介

P. 06

JCSSA INFORMATION

JCSSA のイベント

事務所を移転しました

会長挨拶

エンゲージメント向上の年に

一般社団法人
日本コンピュータシステム販売店協会

会長 **林 宗治**



2020 年後半以降、発行を一時お休みしていた「JCSSA NEWS」ですが、本年よりデジタル版として再スタートします。JCSSA の活動をよりわかりやすくお伝えしていきたいと考えております。

さて、昨年を含め、私は能登に 2 回釣行しております。海から見る能登の地は険しい山林がほとんどで、住宅も昔ながらの日本家屋が多かった印象です。地震で大変な被害だったと聞き、心が痛みます。能登の環境は、日本酒造りの高い技術をもつ能登杜氏集団を生み出しました。耕作が難しいため、彼らは江戸時代から現代に至るまで、日本のバイオテクノロジーの粋を集めた集団として、全国で活躍していました。おそらく、全国での酒造りの経験が能登の地に集約されたがゆえに、最先端の技術者集団が生まれたのでしょう。

私たちの業界は、最先端のテクノロジーと熟練したエンジニアに支えられています。最先端であり続けるために、他社からも多くの知恵と知識を得られるよう、JCSSA では交流と知識交換の場を提供し続けます。

昨年にも新規の会員として仲間が増えました。たくさんのご紹介をいただきありがとうございます。すでに会員数 400 社が見えてまいりました。新たにセキュリティ委員会も立ち上がり、コンテンツも増えました。今年は会員企業間の接点を増やし、どれだけエンゲージメント率を高められるかがテーマとなります。

私たちがもつテクノロジーと会員の結束の力で、能登の復興とあわせ IT で日本を元気にする団体として活動してまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

JCSSA Activity Report

October

10月

ITOKI TOKYO XORK 見学会

次世代の働き方を実践しながら提案

データドリブな就業環境を体感
懇親会もオフィス内の一角で

10月3日、
東京・日本橋
にあるイトーキの本社を訪
問。同社は2018年秋に
首都圏のオフィスを集約
し、日本橋に新本社オフィ
スを開設した。施設名称は、
「ITOKI TOKYO XORK」
で、これまでの働き方だっ



た「WORK」を次の次元へと進化させるために、アルファ
ベットの「W」に続く「X」と掛け合わせている。イトーキが
考える新しい働き方とそれを実現するためのオフィスとして
デザインされ、社員自ら体現しながら顧客に提案している。

「共創・共働・共生」をキーワードとした空間デザインや、
環境負荷の少ない素材、ITを活用した家具で構成され、オフィ
スでの活動を見える化したデータドリブなワークスタイル
の実証実験を行っている。Tech × Designで実現する、より
生産的で創造的なオフィスが体感可能だ。

当日はプレゼンテーション後、グループに分かれショール
ームを見学し、Q & Aに続いてオフィス内のスペースで
懇親会を開催、参加者同士の懇親を図った。

イトーキ <https://www.itoki.jp/>

October

10月

2023年度JCSSA管理職研修

自身と部下の成長が図れる評価者を育成

10月12日に、例年好評をいただいで
いる管理職研修の「期末編」を実施した。
5月12日に行われた「期初・期中編」に
続く2回目で、講師を務めるのは元リコー
クリエイティブサービス外部講師で、プ
レイフルキャリア研究所の代表キャリア
コンサルタントを務める五十嵐郁一氏。



参加対象者は管理職および管理職候補で、自身と部下の意識改革と
成長が図れる評価者を育成することが目的。「組織長と部下のコミュ
ニケーションを通した目標管理研修」をテーマに、目標管理制度にお
いて成功への課題とされている「挑戦意欲の湧く期首目標の設定」「納
得性のある期末評価」について、どのように部下とコミュニケーション
を取りながら進めるべきか座学で考えを深めた上で、グループで
ロールプレイを実践。あらためて人事評価の難しさと重要性を学んだ。

面談のケース演習では
人事評価のロールプレイも実施



October

10月

米国エグゼクティブツアー

シリコンバレーに加え今年はシアトルへ

10月17日～
25日、大塚裕司団長
(大塚商会社長)と林
宗治副団長(ソフト
クリエイティブホル
ディングス社長)をはじめとする一行21名が、米西海岸
のITベンダー12社(Adobe, Cisco Systems, Google
Cloud, Palo Alto Networks, Hewlett Packard
Enterprise, HP Inc., Intel, Advanced Micro
Devices, Autodesk, Salesforce, Microsoft,
Amazon Web Services)を訪問した。



このツアーは、会員幹部がシリコンバレーの最新トレンドを把握し、事業へつながらる情報交換を行うことを目的に、
毎年定例観測を行う形で実施している。今年はシリコンバ
レーに加えてシアトルのMicrosoft本社
とAWS本社も訪問し、ChatGPTなど
AIの最前線の情報収集をすることができ
た。

西海岸の12社を訪問
AIのリアルな最新情報をキャッチ



視察レポート https://www.jcssa.or.jp/tour_index2/

November

11月

営業提案力研修

即、実践可能なスキルを学ぶ

JCSSA会員でもあるス
トラコム代表取締役・坂
本憲志氏より、数々の外
資系IT企業において営業、
営業マネジメントとして活
躍した実績をもとに構築さ
れた「営業力強化のための
研修プログラム」を実施い
ただいた。特別に編集した
2日間コースで、11月10
日に前半を開催した。



「顧客志向の考え方をも
とに、どのような提案が顧客にとって受け入れやすいのか」「顧客に
迎合するのではなく、真に顧客の成功を考え提案するにはどのような
プロセスで考えるのか」といった課題について、小手先の技術では
ない根本的な考え方を共有し、ワークショップを行いながら応用力の
ある力を身につける。営業に求められる顧客対応力、提案型ビジネス
スキル、ビジネスプラン作成、情報分析など、提案型営業の育成はも
とより、営業管理職にとっても重要な内容が豊富に盛り込まれており、
即実践に生かせる内容となっている。

米大手IT企業での経験をもとに
顧客志向の営業ノウハウを指南

JCSSA Activity Report

第12回 NIPPON ITチャリティ駅伝

November

11月

多くの会員企業がお台場を快走



事務局・委員会も走者として参加
一人3kmの区間を全員完走

JCSSAが第11回大会から協力しているチャリティイベントが11月19日に開催された。メイン会場は東京・お台場の「セントラル広場」で、多くの会員企業がスポンサーや走者として参加した。JCSSAからは事務局と広報委員会がチームとして参加し、ケガもなく5名全員が各3kmを無事完走した。

大会概要や競技の結果については公式ホームページをご覧ください。

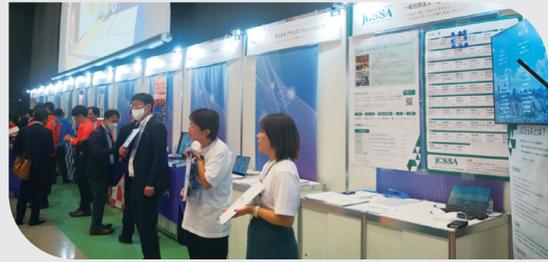
NIPPON IT チャリティ駅伝 <https://www.nit-run.com/>

DIS わあるど in 姫路

November

11月

姫路で会員企業が強みをアピール



ダイワボウ情報システムが11月8日～9日に兵庫県姫路市で開催した年次イベント「DIS わあるど in 姫路」で、2022年にJCSSA会員となった11社がブースを並べ、各社の強みを生かした課題解決策を紹介した。

情報漏洩のリスクに対しては、創朋が使用済みストレージの破壊、TCEがデータ消去プロセスの可視化、サイエンスパークがファイルの持ち出し制限、ニューテックがNAS製品のランサムウェア対策機能を展示。AOSデータはデータ消去とバックアップサービスでデータ保護を支援する。

業務効率化に向けた製品やサービスとしては、昨今のIT人材不足を背景に、オープンアップITエンジニアとPE-BANKは、IT人材派遣サービスを紹介。また、タッチはAIエージェント、TOKIUMは請求書管理製品、アクロスソリューションズはモバイル受発注システム、パートナーサクセスは代理店販売をデジタル化するソリューションで業務工数削減を支援するとし、それぞれ多くの来場者を集めた。

会場は姫路市中部のアクリエひめじ
新規会員11社がブースを出展した

TD SYNnex Inspire Japan 2023 Tokyo

November

11月

導入企業、販売店、メーカー、TD SYNnexの
四方よしのビジネスを実現



スタンプラリー企画の効果で
多くの販売店がブースを訪問

TD SYNnexが11月15日に都内で開催した年次イベント「Inspire Japan 2023 Tokyo」にJCSSAは展示ブースを出展した。今回のInspire Japanのメインテーマは「Power of Success 4U」。導入企業、販売店、メーカー、TD SYNnexの「四方よし」のビジネスを実現させるとの意味を込めたという。展示エリアではPCや周辺機器のほか、「クラウド」「モダンデータセンター」などのカテゴリーに分かれて、各社が最新のソリューションを展示をした。

JCSSAの参加は新規会員企業の募集が目的。業界関係者に向けて「JCSSA」という名称の認知向上を図るとともに、入会することでどんなメリットがあるのかをお伝えした。会場ではスタンプラリー企画が開催されており、JCSSAブースはスタンプ設置場所の1カ所となったこともあって多数の来場者を集めた。ブースに立ち寄った販売店の多くが説明担当者の話に関心を寄せており、協会活動の強化に向け手応えが感じられた。

役員合宿

December

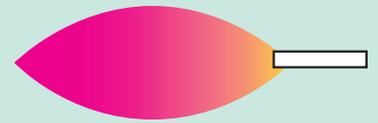
12月

今年は沖縄で開催、47名が参加

12月15日～16日に沖縄県で、役員47名が参加する合宿を行った。恩納村に本部を置き、5年一貫制の博士課程のみで構成される沖縄科学技術大学院大学(OIST)を見学後、同大学客員研究員の笠原俊一博士より「Cybernetic Humanity 人間とコンピュータの融合」をテーマに講演いただいた。懇親会では水谷学監事の監製褒章のお祝いや、新規会員獲得ランキングの発表などを行った。

博士課程のみ、外国人が半数以上の
大学院大学「OIST」を見学





経営戦略オープンセミナー

IT政策の最新動向やAI活用事例を紹介

JCSSAの活動を広く知っていただくために行っている「経営戦略オープンセミナー」を、今年は会場（東京・大塚商会本社）とWeb配信のハイブリッド方式で開催した。基調講演ではお話が毎年大好評の経済産業省・和泉憲明氏を招き、デジタルインフラを全国へ広げる政府方針についてお聞きした。



経済産業省
商務情報政策局
アーキテクチャ戦略企画室長
和泉憲明氏

データによる社会課題解決のためのハード、ソフト、ルールの整備が必要

和泉氏は「ウラノス・エコシステムと社会インフラ整備によるDX推進の政策展開」と題し、デジタルライフラインを全国に整備する政策などについて説明した。

表題の「ウラノス・エコシステム」とは、企業や業界の垣根を越えて、データを共有・活用するための取り組みで、経済産業省が2023年4月に命名した。関係省庁や情報処理推進機構（IPA）、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が連携し、異なる組織の情報処理システムをつなぐ仕組みの研究開発や実証に加え、社会実装・普及までを進めようとしている。

和泉氏は、地方の公民館などに高速通信インフラを導入し、オンライン診療などさまざまなサービスが受けられるようにする構想を示した。「生産労働人口が減少する中、地方の地域生活圏を維持するためにはハード、ソフト、ルールを三位一体で構造改革し、インフラを整備していく必要がある」と意義を強調。官民で合意形成し、一気に整備を推進したいとして「まずは先進地で導入を進め、全国各地に展開していきたい」と展望し、デジタル化でどんなことが実現し地域の生活がどう変わるか、イラストなども交えながら紹介した。

4時間かかった問い合わせ対応をChatGPTで5分に短縮

基調講演に続くビジネスセッションでは、DX

（デジタルトランスフォーメーション）推進現場の最新動向として、会員企業のSB C&SからICT事業本部の北澤英之氏が、自社での生成AIの活用事例を紹介した。

同社は、顧客からの問い合わせに対し、「ChatGPT」を活用して生産性向上を図っており、これまで4時間かかっていた返信を数分で可能にするなど、業務の負荷を大幅に短縮。「ChatGPTの情報ソースを社内に関じたかたちで構築しているので、誤った答えが返ってくる割合は低い」と説明した。また、見積もりはAIで自動作成しており、全体の20%はフルオートで作成できているという。

二つの講演の後には、和泉氏と北澤氏の質疑応答セッションを設けた。会場からは「DXにはさまざまなレイヤーがあり、社内のどんなポジションの人が担うべきなのか分からない」という悩みが寄せられた。和泉氏は「DXを目的にするのではなく、同じリソースでどれくらい売り上げを上げるかを考えるべき。まず動き出してほしい」とアドバイス。北澤氏は「私も社内の担当になって、悩みながら今の状態になった。みなさんと一緒に悩んでいい方法を導き出せればと思う」と述べた。

セミナー冒頭であいさつしたJCSSAの林宗治会長は「個々の企業では集められない講師をお呼びして、内容の濃いセミナーを開催していると自負している。新規入会の企業も含めて、多くの企業と一緒に活動していきたい」と述べ、今回のオープンセミナーのような活動を通じて、会員の輪をさらに広げていく考えを示した。



SB C&S
ICT事業本部
ICT事業推進本部
本部長
北澤英之氏



セミナー開催に
寄せてあいさつ
する林宗治会長

New Member!

月別社名五十音順
お役職 / お名前：協会代表者役職名 / 協会代表者 氏名

October

10月

 **株式会社アイアット OEC**
<https://www.iii-oec.co.jp/>
正会員
常務取締役 高杉 賢治

 **岡谷エレクトロニクス株式会社**
<https://www.oec.okaya.co.jp/>
正会員
取締役 風岡 昌樹

 **株式会社 SPONTO**
<https://sponto.co.jp/>
正会員
代表取締役社長 ブ・ズイ・ロク

 **株式会社ディエスジャパン**
<https://www.dsj.co.jp/>
正会員
代表取締役社長 北條 陽子

 **株式会社ピー・アンド・イー・ディレクションズ**
<https://www.ped.co.jp/>
正会員
コーポレート シニアエキスパート 池本 敦子

 **PagerDuty 株式会社**
<https://www.pagerduty.co.jp/>
正会員
代表取締役社長 山根 伸行

November

11月

 **伊藤忠テクノソリューションズ株式会社**
<https://www.ctc-g.co.jp/>
正会員
エンタープライズ第2本部 本部長 稲木 賢一

 **一般社団法人釧路地域 DX 推進協会**
<https://ksr-it.net/>
賛助会員
会長 中島 秀幸

 **Zenwaves ジャパン株式会社**
<https://zenwaves.jp/>
正会員
代表取締役 栗原 章通

 **株式会社立花エレクトック**
<https://www.tachibana.co.jp/>
正会員
東京産業デバイス部 部長 芥川 浩司

 **チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社**
<https://www.checkpoint.com/jp/>
賛助会員
執行役員 パートナー営業本部 本部長 佐久間 圭

 **株式会社 Dexall**
<https://www.dexall.co.jp/>
正会員
代表取締役 柴田 真聡

 **日本 RA 株式会社**
<https://www.nrapki.jp/>
賛助会員
取締役 田所 政司

 **株式会社ブロードアピール**
<https://broad-ap.co.jp/>
正会員
取締役 プロダクト事業部 開発部長 野村 史明

 **マカフィー株式会社**
<https://www.mcafee.com/ja-jp/index.html>
賛助会員
代表取締役社長 栗山 憲子

 **ユーザーサイド株式会社**
<https://www.userside.co.jp/>
正会員
代表取締役社長 那須 伸二

December

12月

 **石渡電気株式会社**
<https://www.idknet.co.jp/>
正会員
代表取締役社長 石渡 秀明

 **キープグリーン株式会社**
<http://www.keepgreen.jp/>
正会員
取締役 富田 淳子

 **キューアンドエー株式会社**
<https://www.qac.jp/>
正会員
執行役員常務 統括本部長 清水 祐昭

 **株式会社シンスター**
<https://www.shinstar.co.jp/>
正会員
社長執行役員 前崎 泰志

 **高千穂交易株式会社**
<https://www.takachiho-kk.co.jp/>
正会員
マーケティング戦略推進部 部長 井藤 政樹

 **株式会社トータルクオリティサポート**
<https://tqs.co.jp/>
正会員
代表取締役 原田 善夫

 **株式会社プロモーション**
<https://promotion.co.jp/>
正会員
代表取締役社長 福田 圭剛

 **ペリドット・キャピタル・ソリューションズ・ジャパン合同会社**
<https://www.peridotfinancing.com/>
正会員
ヴァイス・プレジデント職務執行者 内藤 寛

 **メガソフト株式会社**
<https://www.megasoft.co.jp/>
正会員
代表取締役 井町 良明

 **株式会社来夢**
<https://www.raimu-jp.com/>
正会員
代表取締役 高山 修

 **株式会社 LegalOn Technologies**
<https://legalontech.jp/>
賛助会員
執行役員 CFO アライアンス責任者 大木 晃

JCSSAのイベント

第2回情報システム取引者育成プログラム 基礎講座（前半・後半）

日時 前半 2月 7日（水） 14:00-15:00
後半 2月 14日（水） 14:00-15:00

場所 Web 開催

詳細・お申込み

https://www.system-tr.jp/?page_id=3

SAJ × JCSSA 共催 アライアンスビジネス交流会

日時 2月8日（木） 14:45-17:00

場所 ハイブリッド開催

山王健保会館

東京都港区赤坂 2-5-6

Zoom ウェビナー

詳細・お申込み

<https://www.saj.or.jp/NEWS/activity/ab/240208.html>

定例セミナー（経済産業省）

日時 3月7日（木） 16:00-17:00

場所 Web 開催

詳細・お申込み

（URL 準備中 近日公開予定）

2024 年度新入社員セミナー

日時 4月16日（火） 13:30-16:10 前後を予定

場所 文京シビックホール・大ホール

東京都文京区春日 1-16-21

詳細・お申込み

<https://www.jcssa.or.jp/seminar1/?semiId=202304280001>

事務所を移転しました



JR「東京駅」京葉線連絡 徒歩4分
JR「東京駅」八重洲南口 徒歩5分
東京メトロ銀座線「京橋駅」徒歩5分

〒100-6208
東京都千代田区丸の内 1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス丸の内（受付13階）
TEL:03-6860-8254